

平成23年度 施策評価

整理番号 3

内部評価結果

施策名	漁業・海業の振興
-----	----------

所管部局	農林水産環境部
所管部局長の氏名	緒方 和之

1. 総合計画(後期基本計画)

基本方針	(政策)	交流経済都市	計画項目	(施策)	漁業・海業の振興
施策目的	(何を対象に、どのような状態にしたいのか)	1. 漁業生産基盤の整備や水産資源の増殖への支援を行ない、安定的な漁業経営を図り漁業へ就業しやすい環境の整備を進めることにより、漁業者を確保し漁村の活性化を目指す。 2. 海や漁村の持つ多面的価値を生かした「海業」により、漁業者と観光業者等と連携を進め、多様な収益を確保し都市住民との交流による賑わいのある漁村を目指す。			

2. めざす目標

めざす目標	指標名	総合計画策定時 (H17)		後期基本計画策定時 (H20)		平成22年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
		年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
組織、後継者の確保に努めます	漁業組合員数	387人	H15	330人	H20	247人	H22	400人	H26
特産物の生産、販売を進めます	カニ漁獲量	84t	H15	70t	H19	52t	H22	100t	H26
	カキ漁獲量	12t	H15	12t	H19	12t	H22	15t	H26
	クロアワビ養殖生産量	新規	-	200kg	H20	80kg	H22	1,500kg	H26

3. 評価結果一覧

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		評価結果										
			H22決算額	H23予算額 (一般財源)	事務事業評価							施策評価			
					根拠法令	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	今後の方向性	施策貢献度	今後の方向性	
1 安全で多面的に貢献できる漁港・周辺整備	1 漁港維持管理事業	海業水産課	1,692	3,766 (3,766)	義務	単費	-	-	-	-	-	-	-	A	現状維持
	漁港施設の維持管理(漁港標識灯修繕、指向灯点検、臨港道路・環境用地の維持管理)														
	2 漁港整備事業	海業水産課	4,011	7,032 (6,681)	義務	単費	-	-	-	-	-	-	-	A	現状維持
	漁港施設の機能回復(三津漁港物揚場維持補修、浜詰漁港塩江泊地船揚場補修、竹野漁港泊地浚渫)														
	3 特定地域水産物供給基盤整備事業	海業水産課	22,448	28,000	なし	単費	施設整備	法人	負	2	特定サービス	縮小	縮小	AA	縮小
	間人漁港整備計画に基づき実施された京都府代行整備事業費の10%を負担金として支出														
4 地域水産物供給基盤整備事業	地域水産物供給基盤整備事業	海業水産課	45,415	51,266 (1,976)	府規定	府・一部	施設整備	法人	直・委	2	特定サービス	終了・廃止	終了・廃止	AA	終了・廃止
	浜詰漁港(夕日泊地)において西防波堤及び物揚場を新設														
	5 漁港整備事業(繰越)	海業水産課	8,631	-	義務	単費	-	-	-	-	-	-	-	A	現状維持
冬季波浪により損傷した袖志漁港東防波堤及び中央防波堤の補修															
6 地域水産物供給基盤整備事業(繰越)	地域水産物供給基盤整備事業(繰越)	海業水産課	128,008	-	府規定	府・一部	施設整備	法人	直・委	2	特定サービス	終了・廃止	終了・廃止	AA	終了・廃止
	浜詰漁港(夕日泊地)において西防波堤を新設														
2 漁業経営基盤の強化	1 共同利用施設設置事業	海業水産課	730	944 (944)	市規定	単費	施設整備	法人	補	4	民間補完福祉増進	拡大	拡大	AA	拡大
	京都府漁業協同組合が間人漁港の老朽化した給油施設を新規に整備することに対し、補助金を交付														
3 つくり育てる漁業の推進	2 利子補助助成事業	海業水産課	54	-	市規定	単費	サービス	法人	補	4	民間補完福祉増進	統合(整理)	統合(整理)	A	統合(整理)
	漁業者が借り入れた漁業近代化資金に対し、支払利子の一部を助成(1件)														
1 漁業振興支援事業	漁業振興支援事業	海業水産課	1,415	1,705 (1,705)	市規定	単費	サービス	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	現状維持	A	現状維持
	京都府・湊漁業協同組合が実施する種苗放流(アワビ、ササエ、クマガイ、ハマグリ)に対して補助金を交付、ヒラメの中間育成実施														
2 アワビ養殖事業	アワビ養殖事業	海業水産課	1,327	639 (639)	市規定	単費	サービス	団体	直・委	4	民間補完福祉増進	拡大	拡大	AA	拡大
	クロアワビの陸上養殖を、3回目を行うとともに4回目の試験養殖に着手(アワビ稚貝1,000個)														
6 自然と調和した内水面漁業の推進	1 内水面漁業振興支援事業	海業水産課	1,164	1,164 (744)	府規定	府・一部	サービス	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	現状維持	A	現状維持
	野間、上宇川、京都府の各漁業協同組合が実施する河川、湖の種苗放流に対して補助金を交付														
7 「海業」の推進	1 海業推進事業	海業水産課	740	982 (982)	なし	単費	サービス	団体	直・補	3	個性魅力	現状維持	現状維持	A	現状維持
	水産イベントに補助金を交付(2件)、小学生を対象にお魚料理教室を実施(8校146名)														
計			215,635	95,498 (17,437)											

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	03漁港管理費	01漁港維持管理事業																										
細事業名	01 漁港維持管理事業			決算書 P.246																										
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興																										
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率																										
1,692千円		1,797千円	105千円	94.1%																										
目的	漁業者の安全安心な漁業活動を確保するため、老朽化等により劣化した漁港施設の維持管理を行う。																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>漁船が安全に航行するために必要な漁港標識灯の修繕及び臨港道路の維持を実施した。浅茂川漁港の環境用地の維持管理を実施した。間人漁港における漁船の進入に必要な指向灯の点検業務を実施した。</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td> <td>1,459千円</td> </tr> <tr> <td> 消耗品費</td> <td>84千円</td> </tr> <tr> <td> 修繕費</td> <td>1,375千円</td> </tr> <tr> <td> ・砂方漁港標識灯修繕工事</td> <td>360千円</td> </tr> <tr> <td> ・袖志漁港臨港道路道路修繕工事</td> <td>94千円</td> </tr> <tr> <td> ・浜詰漁港（夕日泊地）標識灯修繕工事</td> <td>426千円</td> </tr> <tr> <td> ・浜詰漁港右舷防波堤標識灯修繕工事</td> <td>158千円</td> </tr> <tr> <td> ・袖志漁港左舷防波堤標識灯修繕工事</td> <td>115千円</td> </tr> <tr> <td> ・蒲井漁港右舷標識灯修繕工事</td> <td>222千円</td> </tr> <tr> <td>漁港区域管理委託料</td> <td>39千円</td> </tr> <tr> <td> ・浅茂川漁港環境用地清掃等管理業務委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指向灯保守点検委託料</td> <td>194千円</td> </tr> <tr> <td> ・間人漁港指向灯保守点検業務委託料</td> <td></td> </tr> </table>				需用費	1,459千円	消耗品費	84千円	修繕費	1,375千円	・砂方漁港標識灯修繕工事	360千円	・袖志漁港臨港道路道路修繕工事	94千円	・浜詰漁港（夕日泊地）標識灯修繕工事	426千円	・浜詰漁港右舷防波堤標識灯修繕工事	158千円	・袖志漁港左舷防波堤標識灯修繕工事	115千円	・蒲井漁港右舷標識灯修繕工事	222千円	漁港区域管理委託料	39千円	・浅茂川漁港環境用地清掃等管理業務委託料		指向灯保守点検委託料	194千円	・間人漁港指向灯保守点検業務委託料	
需用費	1,459千円																													
消耗品費	84千円																													
修繕費	1,375千円																													
・砂方漁港標識灯修繕工事	360千円																													
・袖志漁港臨港道路道路修繕工事	94千円																													
・浜詰漁港（夕日泊地）標識灯修繕工事	426千円																													
・浜詰漁港右舷防波堤標識灯修繕工事	158千円																													
・袖志漁港左舷防波堤標識灯修繕工事	115千円																													
・蒲井漁港右舷標識灯修繕工事	222千円																													
漁港区域管理委託料	39千円																													
・浅茂川漁港環境用地清掃等管理業務委託料																														
指向灯保守点検委託料	194千円																													
・間人漁港指向灯保守点検業務委託料																														
主な財源	使用料 漁港施設使用料	340千円																												
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急性のある漁港施設の維持修繕を適切に実施し、安全な漁業活動が維持できた。 ・今後も良好な漁業活動を維持するために、必要性・緊急性を考慮し適切な維持管理が必要である。 																													
事業所管課	農林水産環境部 / 海業水産課																													

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	03漁港管理費	02漁港整備事業														
細事業名	01 漁港整備事業			決算書 P.246														
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興														
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率														
4,011千円		4,011千円	0千円	100.0%														
目的	漁業者の安全安心な漁業活動を確保するため、波浪等により損傷、劣化した漁港施設の機能を回復するための整備を行う。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>機能が低下した三津漁港の物揚場の補修工事や浜詰漁港夕日泊地の船揚場の補修工事を実施した。また、竹野漁港において漁船の航行に支障となった港内に堆積した砂の撤去を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>工事請負費</td> <td>4,011千円</td> </tr> <tr> <td> ・三津漁港物揚場維持補修工事</td> <td>1,484千円</td> </tr> <tr> <td> 物揚場コンクリート L = 6.1m</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・浜詰漁港塩江泊地船揚場補修工事</td> <td>1,507千円</td> </tr> <tr> <td> 船揚場補修コンクリート A = 131m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td> ・竹野漁港泊地浚渫工事</td> <td>1,020千円</td> </tr> <tr> <td> 浚渫土量 V = 580m³</td> <td></td> </tr> </table>				工事請負費	4,011千円	・三津漁港物揚場維持補修工事	1,484千円	物揚場コンクリート L = 6.1m		・浜詰漁港塩江泊地船揚場補修工事	1,507千円	船揚場補修コンクリート A = 131m ²		・竹野漁港泊地浚渫工事	1,020千円	浚渫土量 V = 580m ³	
工事請負費	4,011千円																	
・三津漁港物揚場維持補修工事	1,484千円																	
物揚場コンクリート L = 6.1m																		
・浜詰漁港塩江泊地船揚場補修工事	1,507千円																	
船揚場補修コンクリート A = 131m ²																		
・竹野漁港泊地浚渫工事	1,020千円																	
浚渫土量 V = 580m ³																		
主な財源	分担金 漁港整備事業分担金	201千円																
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設は、漁業生産活動における重要な施設であり、機能が低下した施設の整備を行うことにより、漁業者が安全に漁業活動を維持できた。 ・今後も老朽化が進む漁港施設の機能を維持するため、緊急性・必要性を考慮して整備を実施する必要がある。 																	
事業所管課	農林水産環境部 / 海業水産課																	

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	04水産基盤整備事業費	01特定地域水産物供給基盤整備事業
細事業名	01 特定地域水産物供給基盤整備事業			決算書 P.246
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
22,448千円		22,448千円	0千円	100.0%
目的	漁港内の静穏性を確保し、漁業活動の安全性を確保するとともに漁港機能の向上を図るために、京都府の代行により間人漁港を整備する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	(第二種漁港)間人漁港整備事業の10か年計画に基づき実施された京都府代行整備事業に対し、事業費の10%を負担金として支出した。			
	特定地域水産物供給基盤整備事業負担金	22,448千円		
	・岸壁新設	L = 133m		
	・船揚場改良	L = 22m		
	・西沖防波堤改良	L = 10m		
	・道路護岸新設	L = 90m	事業費	224,480千円
	参考：全体事業計画(平成14～23年度)			
	防波護岸新設	L = 336.0m		
	中防波堤新設	L = 20.0m		
	中央防波堤改良	L = 25.0m		
	西沖防波堤改良	L = 100.0m		
	岸壁新設・改良	L = 355.0m		
	泊地新設	A = 5,000㎡		
	道路新設	L = 640.0m		
	道路改良	L = 320.0m		
	漁港施設用地	A = 3,500㎡	全体事業費	2,900,000千円
主な財源	分担金	特定地域水産物供給基盤整備事業分担金(5%)	1,122千円	
	市債	特定地域水産物供給基盤整備事業債(過疎対策債)	21,300千円	
評価・課題等	・間人漁港整備計画の10か年計画に基づき、港内の静穏性や各種用地を確保し漁業活動の効率化を図るため年次計画に沿った整備に努めた。			
	・事業効果の早期実現のため早期完成が求められる。			
事業所管課	農林水産環境部/海業水産課			

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	04水産基盤整備事業費	02地域水産物供給基盤整備事業
細事業名	01 地域水産物供給基盤整備事業			決算書 P.246
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
45,415千円		45,438千円	23千円	99.9%
目的	漁港内の静穏性を確保し、漁業活動の安全性を確保するとともに漁港機能の向上を図るため整備を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	(第一種漁港)浜詰漁港(夕日泊地)整備事業10か年計画に基づき、西防波堤及び物揚場を新設した。			
	需用費	327千円		
	消耗品費	160千円		
	修繕料	167千円		
	役務費	12千円		
	自動車損害保険料			
	使用料及び賃借料	63千円		
	ソフトウェア使用料			
	工事請負費	45,005千円		
	・浜詰漁港(夕日泊地)漁港整備工事	33,635千円		
	物揚場 L = 50.1m			
	・浜詰漁港(夕日泊地)西防波堤新設工事	11,370千円		
	上部工 L = 30m			
	公課費	8千円		
	自動車重量税			
	参考：全体事業計画(平成14～23年度)			
	防波堤新設	L = 264m		
	物揚場	L = 129m		
	臨港道路	L = 155m		
	漁港施設用地	A = 233㎡	全体事業費	1,065,000千円
主な財源	分担金	地域水産物供給基盤整備事業分担金(5%)	80千円	
	府補	地域水産物供給基盤整備事業費補助金(2/3)	30,000千円	
	市債	地域水産物供給基盤整備事業債(一般公共事業債)	13,400千円	
評価・課題等	浜詰漁港(夕日泊地)整備計画の10か年計画に基づき漁業活動の効率化を図るため、年次計画に沿った整備に努めた。地元漁業者の期待も大きいため、平成23年度完了をめざす。			
	事業所管課	農林水産環境部/海業水産課		

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	03漁港管理費	02漁港整備事業															
細事業名	01 漁港整備事業（繰越）			決算書 P.246															
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興															
決算額		最終予算額	不用額（-）	執行率															
8,631千円		8,632千円	1千円	99.9%															
目的	漁業者の安全安心な漁業活動を確保するため、波浪等により損傷、劣化した漁港施設の機能を回復するための整備を行う。																		
主要な事務・事業及び成果の概要	平成21年度からの繰越事業として、冬季の波浪により損傷した袖志漁港東防波堤及び中央防波堤の補修を行った。																		
	<table border="0"> <tr> <td colspan="4">工事請負費</td> </tr> <tr> <td>・袖志漁港防波堤補修工事</td> <td colspan="2"></td> <td>8,631千円</td> </tr> <tr> <td>東防波堤</td> <td>水中コンクリート工</td> <td>V = 23 m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中央防波堤</td> <td>水中不分離性コンクリート工</td> <td>V = 110 m³</td> <td></td> </tr> </table>				工事請負費				・袖志漁港防波堤補修工事			8,631千円	東防波堤	水中コンクリート工	V = 23 m ³		中央防波堤	水中不分離性コンクリート工	V = 110 m ³
工事請負費																			
・袖志漁港防波堤補修工事			8,631千円																
東防波堤	水中コンクリート工	V = 23 m ³																	
中央防波堤	水中不分離性コンクリート工	V = 110 m ³																	
主な財源	分担金	漁港整備事業分担金	432千円																
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設は、漁業生産活動における重要な施設であり、機能が低下した施設の整備を行うことにより、漁業者が安全に漁業活動を維持できた。 ・今後も老朽化が進む漁港施設の機能を維持するため、緊急性・必要性を考慮して整備を実施する必要がある。 																		
事業所管課	農林水産環境部 / 海業水産課																		

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	04水産基盤整備事業費	02地域水産物供給基盤整備事業																							
細事業名	01 地域水産物供給基盤整備事業（繰越）			決算書 P.246																							
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興																							
決算額		最終予算額	不用額（-）	執行率																							
128,008千円		128,022千円	14千円	99.9%																							
目的	漁港内の静穏性を確保し、漁業活動の安全性を確保するとともに漁港機能の向上を図るため整備を行う。																										
主要な事務・事業及び成果の概要	平成21年度からの繰越事業として、（第一種漁港）浜詰漁港（夕日泊地）整備事業10か年計画に基づき、西防波堤を新設した。																										
	<table border="0"> <tr> <td>需用費</td> <td colspan="2"></td> <td>373千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td colspan="2"></td> <td>117千円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td colspan="2"></td> <td>116千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td colspan="2"></td> <td>140千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td colspan="2"></td> <td>127,635千円</td> </tr> <tr> <td>西防波堤新設</td> <td colspan="2">L = 55 m（上部工、被覆・根固ブロック工）</td> <td></td> </tr> </table>				需用費			373千円	消耗品費			117千円	燃料費			116千円	光熱水費			140千円	工事請負費			127,635千円	西防波堤新設	L = 55 m（上部工、被覆・根固ブロック工）	
需用費			373千円																								
消耗品費			117千円																								
燃料費			116千円																								
光熱水費			140千円																								
工事請負費			127,635千円																								
西防波堤新設	L = 55 m（上部工、被覆・根固ブロック工）																										
主な財源	分担金	地域水産物供給基盤整備事業分担金（5%）	93千円																								
	府補	地域水産物供給基盤整備事業費補助金（2/3）	85,333千円																								
	市債	地域水産物供給基盤整備事業債（一般公共事業債）	42,500千円																								
評価・課題等	<p>浜詰漁港（夕日泊地）整備計画の10か年計画に基づき漁業活動の効率化を図るため、年次計画に沿った整備に努めた。地元漁業者の期待も大きいため、平成23年度完了をめざす。</p>																										
事業所管課	農林水産環境部 / 海業水産課																										

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	04共同利用施設設置事業
細事業名	01 共同利用施設設置事業			決算書 P.244
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
730千円		750千円	20千円	97.3%
目的	漁業活動の効率化による生産性の向上を図るため、漁業協同組合が実施する共同利用施設設置事業を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京都府漁業協同組合が、間人漁港内の老朽化して給油作業に支障を生じていた給油施設を新規に整備することに対し、補助金を交付した。</p> <p>共同利用施設設置事業補助金 730千円</p> <p>事業主体：京都府漁業協同組合（総事業費：2,300千円） 事業内容：給油施設（計量機 1台、ボスシステム 一式） 補助率：補助対象経費の1/3以内の額（府：1/3以内）</p>			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 給油施設を整備することにより、給油作業の円滑化と磁気カードによる管理システム機器の導入によって伝票処理の効率化が図られた。 漁業活動の生産性を向上させるため、今後も漁協等の要望を聞き取り、施設整備に係る支援を実施する必要がある。 			
事業所管課	農林水産環境部 / 海業水産課			

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	07利子補給助成事業
細事業名	01 利子補給助成事業			決算書 P.246
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
54千円		54千円	0千円	100.0%
目的	漁業近代化資金を借り入れた漁業者に対し、利子補給金を交付することで漁業経営の安定化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成20年度に漁業者が借り入れた漁業近代化資金に対し、支払利子の一部を助成した。</p> <p>漁業近代化資金利子補給金 54千円 漁業近代化一般融資分 個人漁業者 1件</p>			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 漁業経営の近代化施設整備のために、漁業者が借入れた資金に対して利子補給を行い、漁業者の負担軽減を図った。 近年の魚価の低迷と漁獲高の減少により、厳しい状況にある漁業所得の向上を図るため、今後も支援していく必要がある。 			
事業所管課	農林水産環境部 / 海業水産課			

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	02漁業振興支援事業																																			
細事業名	01 漁業振興支援事業			決算書 P.244																																			
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興																																			
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率																																			
1,415千円		1,415千円	0千円	100.0%																																			
目的	海の水産資源の増殖・確保を図るため、漁業協同組合が実施する種苗放流事業及び中間育成事業を支援する。																																						
主要な事務・事業及び成果の概要	京都府漁業協同組合及び湊漁業協同組合が、海の水産資源の増殖・確保を図るとともに漁業者の経営安定及び向上を目的として、アワビ、サザエ、クロダイ、ハマグリ種の種苗放流を継続して実施しており、その取り組みに対し補助金を交付した。また、「つくり育てる漁業」を推進するため、久美浜栽培漁業センターでのヒラメの中間育成を支援した。																																						
	資源管理・栽培漁業推進事業補助金（事業費の1/2以内の額を補助） 1,356千円																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施団体</th> <th colspan="2">京都府漁業協同組合</th> <th rowspan="2">湊漁業協同組合</th> </tr> <tr> <th>丹後支所</th> <th>網野支所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施場所</td> <td>日本海</td> <td>日本海</td> <td>日本海・久美浜湾</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>613千円</td> <td>928千円</td> <td>1,920千円</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>285千円</td> <td>318千円</td> <td>753千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">放流魚種</td> <td>アワビ</td> <td>9,800個</td> <td>10,300個</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>サザエ</td> <td>7,800個</td> <td>18,800個</td> <td>33,300個</td> </tr> <tr> <td>クロダイ</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>20,000尾</td> </tr> <tr> <td>ハマグリ</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>300kg</td> </tr> </tbody> </table>				実施団体	京都府漁業協同組合		湊漁業協同組合	丹後支所	網野支所	実施場所	日本海	日本海	日本海・久美浜湾	事業費	613千円	928千円	1,920千円	補助金	285千円	318千円	753千円	放流魚種	アワビ	9,800個	10,300個	-	サザエ	7,800個	18,800個	33,300個	クロダイ	-	-	20,000尾	ハマグリ	-	-	300kg
	実施団体	京都府漁業協同組合		湊漁業協同組合																																			
		丹後支所	網野支所																																				
	実施場所	日本海	日本海	日本海・久美浜湾																																			
	事業費	613千円	928千円	1,920千円																																			
	補助金	285千円	318千円	753千円																																			
	放流魚種	アワビ	9,800個	10,300個	-																																		
		サザエ	7,800個	18,800個	33,300個																																		
クロダイ		-	-	20,000尾																																			
ハマグリ		-	-	300kg																																			
漁業資源確保対策事業補助金（事業費の2/3以内の額を補助） 59千円																																							
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>実施団体</td> <td>湊漁業協同組合</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>栽培漁業センター</td> </tr> <tr> <td>放流場所</td> <td>久美浜湾</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>94千円</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>59千円</td> </tr> <tr> <td>対象魚種</td> <td>ヒラメ 20,000尾</td> </tr> </tbody> </table>				実施団体	湊漁業協同組合	実施場所	栽培漁業センター	放流場所	久美浜湾	事業費	94千円	補助金	59千円	対象魚種	ヒラメ 20,000尾																								
実施団体	湊漁業協同組合																																						
実施場所	栽培漁業センター																																						
放流場所	久美浜湾																																						
事業費	94千円																																						
補助金	59千円																																						
対象魚種	ヒラメ 20,000尾																																						
主な財源																																							
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 継続的な種苗放流や生残率を高める中間育成の活動を支援することで、水産資源の維持・増大が図られ、漁家経営の安定に寄与した。 漁業者の高齢化等の課題はあるが、漁業者の漁業所得の向上を図るため、今後もこの活動に対し継続して支援していく必要がある。 																																						
事業所管課	農林水産環境部 / 海業水産課																																						

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	05アワビ養殖事業	
細事業名	01 アワビ養殖事業			決算書 P.244	
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興	
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率	
1,327千円		1,484千円	157千円	89.4%	
目的	蒲井・旭地域の振興を図るため、地域振興計画に基づいたクロアワビの陸上養殖を行うために、試験養殖を実施する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	平成19年度より実施しているクロアワビの陸上養殖について、3回目を行うとともに4回目の試験養殖に着手した。				
	アワビ試験養殖				
	需用費			817千円	
	アワビ稚貝 1,000個、配合飼料、電気代、修繕費ほか				
	役務費			63千円	
	水質測定器調整手数料				
	使用料及び賃借料			447千円	
	ユニットハウス 3棟、空気タンク				
	主な財源				
	評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度種苗の養殖結果は、原因不明の大量へい死により十分な試験結果が得られなかった。 アワビの育成状況、販売面についての改善やこれまでの試験結果も含め次期計画の素案を地元と協議しながら策定する。 			
事業所管課	農林水産環境部 / 海業水産課				

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	01内水面漁業振興支援事業	
細事業名	01 内水面漁業振興支援事業			決算書 P.244	
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興	
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率	
1,164千円		1,164千円	0千円	100.0%	
目的	河川等の水産資源の増殖・確保を図るため、漁業協同組合が実施する種苗放流事業を支援する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	野間、上宇川、京都府の各漁業協同組合が、河川・湖の資源の増殖・確保を目的として、野間川、宇川及び離湖において、アユ、ウナギ、マス、フナの種苗放流事業を継続して実施しており、その取り組みに対して補助金を交付した。				
	河川種苗放流事業補助金（事業費の2/3以内の額を補助）		1,164千円		
	実施団体	野間漁業協同組合	上宇川漁業協同組合	京都府漁業協同組合 網野支所	
	実施場所	野間川	宇川	離湖	
	事業費	1,878千円	738千円	139千円	
	補助金	732千円	360千円	72千円	
	放流魚種	アユ	42,000尾	20,000尾	-
		ウナギ	3,000尾	800尾	1,000尾
		マス類	5,000尾	-	-
		フナ	-	-	3,000尾
主な財源	府補 内水面漁業振興対策事業費補助金（1/3）			420千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 河川の種苗放流の継続的な活動を支援することで希少な河川資源の維持・増殖が図られ、漁業活動の安定に寄与した。 漁協組合員の減少や遊漁者の減少により事業の継続的な実施が困難になりつつあるが、河川資源の維持のためにも今後もこの活動に対し、継続して支援していく必要がある。 				
事業所管課	農林水産環境部 / 海業水産課				

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	03海業推進事業
細事業名	01 海業推進事業			決算書 P.244
総合計画	基本方針	交流経済都市	計画項目	漁業・海業の振興
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
740千円		767千円	27千円	96.4%
目的	海業推進事業計画に基づいて海業を推進することにより、地元水産物の消費拡大や水産物の販売促進、漁村地域の活性化、商工観光業等への波及効果を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	漁業振興や地元水産物の消費拡大を目的として「ふるさと海づくり大会」「久美浜力キ魚まつり」の水産イベントに補助金を交付するとともに、地元水産物の普及・消費拡大を図るため、京都府漁業協同組合及び湊漁業協同組合婦人部の協力により、市内小学校5年生を対象としたお魚料理教室を実施した。			
	需用費		203千円	
	消耗品費		127千円	
	賄材料費 魚料理教室材料代		76千円	
	・実施期間		平成22年5月31日～7月14日	
	・実施校数		8校（実施回数：8回）	
	・参加児童数		146人	
	負担金、補助及び交付金		537千円	
	ふるさと海づくり大会補助金		100千円	
	・実施日		平成22年10月16日（土）	
・実施場所		京都府与謝郡伊根町字蒲入 本庄漁港内		
・来場者数		約1,500人		
久美浜力キ魚まつり補助金		437千円		
・実施日		平成22年12月5日（日）		
・実施場所		久美浜町湊宮 マリンプラザ前		
・来場者数		約8,000人		
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 小学生を対象とした「魚料理教室」を実施し、魚食及び地元水産物の啓蒙・普及が図られた。 水産イベントでは、漁業者、観光業者、地元との連携により地元水産物のPRを行い、水産物の販売拡大と漁村地域の活性化が図られた。 			
事業所管課	農林水産環境部 / 海業水産課			